



証券コード 2908

北海道工場



第59期 報告書

2018年4月 1日から
2019年3月31日まで



代表取締役社長

福井 ふみひろ

昆布と豆のコア事業の再興を徹底します。

2019年3月期（連結）

売上高

641.4億円（前期比 2.0%増）

経常利益

55.4億円（前期比 3.2%減）

営業利益

52.1億円（前期比 3.4%減）

親会社株主に帰属する当期純利益

41.8億円（前期比 4.1%増）

■ ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

■ 当期の事業環境と取り組み

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用や所得の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦への懸念等、海外経済の不確実性の高まりにより先行き不透明な状況となりました。

食品業界におきましては、未曾有の自然災害に加え、原材料価格の高騰や人件費の増加等を背景とした製品値上げの実施が相次ぎ、依然として厳しい経営環境となりました。

このような環境の中、当グループにおきましては、中期3か年計画の最終年度として、全社一丸で1人当たり生産性の向上に取り組みました。

■ 当期の業績

売上高は、デザート製品、豆製品が前年実績を下回りましたが、惣菜製品、ヨーグルト製品、昆布製品が前年実績を上回っ

たことから、641億45百万円（前期比2.0%増）となりました。

また、利益面では、販管費率は改善したものの、減価償却費、製造人件費及びエネルギー費用の増加等により売上原価率が上昇したことから、営業利益は52億14百万円（前期比3.4%減）、経常利益は55億46百万円（前期比3.2%減）となりましたが、投資有価証券売却益を特別利益として計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は41億89百万円（前期比4.1%増）となりました。

■ 通期の見通しとビジョン

2019年4月より新・中期3か年計画がスタートし、2019年度は全社スローガンを「コア事業の再興を全社一丸で徹底しよう」としました。

当グループは、私たちの目指す姿「自然の恵みに感謝し、美味しさを革新しつづけて、全ての人々を元気で幸せにする健康創造企業を目指します」の実現に向け、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

製品別の売上状況

惣菜製品、ヨーグルト製品、昆布製品が前年実績を上回りました。

惣菜製品

売上高 209.8億円 (4.6%増) ↑



昆布製品

売上高 177.4億円 (0.7%増) ↑



豆製品

売上高 139.8億円 (0.6%減) ↓



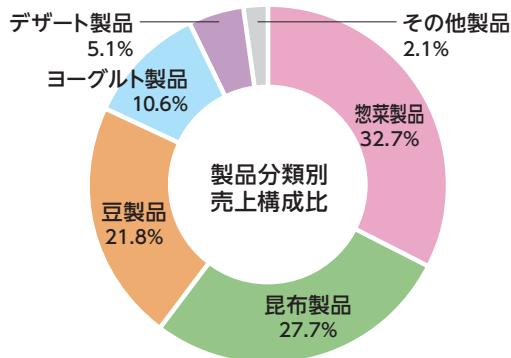
ヨーグルト製品

売上高 68.0億円 (6.4%増) ↑



デザート製品

売上高 32.5億円 (3.1%減) ↓



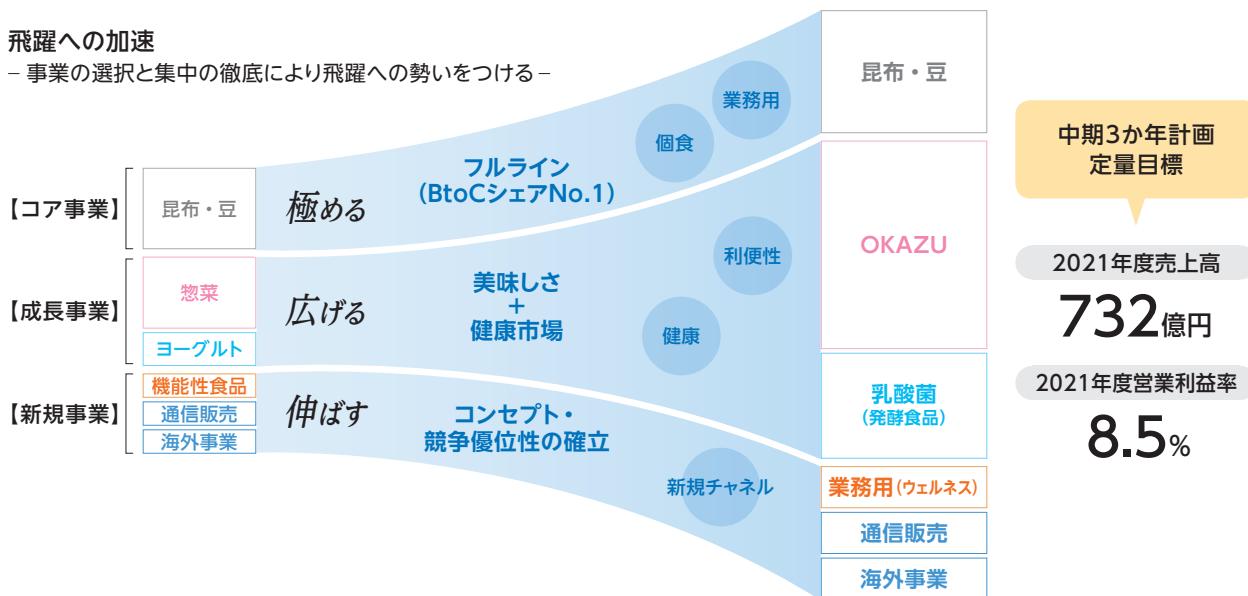
※上記数値は2019年3月期(連結)です。
 ※カッコ内の数値の増減率は前期比です。

新・中期3か年計画スタート!

当グループは、2016年4月に10年後の目指す姿「フジッコNEXTビジョン2025」を策定し、中期3か年計画（2016年度～2018年度）を「飛躍に向けた基盤固め」の期間と位置づけて取り組んでまいりました。そして、2019年4月からセカンド・ステージとなる新たな中期3か年計画（2019年度～2021年度）をスタートしました。本中期3か年を「飛躍への加速」の期間と位置づけ、おかずとヨーグルトの事業成長を更に加速させるとともに、昆布と豆のコア事業の収益基盤の再強化に取り組んでまいります。

飛躍への加速

－事業の選択と集中の徹底により飛躍への勢いをつける－



6つの戦略ポイント

- ① 既存の枠を超える価値創造**
新チャネル/新技術/ESG等の枠組みを超えた取り組みにより飛躍を加速させます
- ② 選択と集中**
コア商品の圧倒的競争力をつけながら、成長事業への積極投資と商品整理、生産統廃合による合理化を進めます
- ③ 収益力の再強化**
工場の再編、生産ラインの自動化・効率化を図るだけでなく、業務の外部委託も含め生産性を高めるとともに、調達コストの低減を進め、収益力の再強化を図ります
- ④ 研究・開発体制の再強化**
開発DNAを承継していくとともに、新たな分野の開発に挑戦します
- ⑤ 人材育成と組織改革**
事業拡大計画に沿った組織対応と階層別人材育成を計画的に実施します
- ⑥ 働き方改革の推進**
社内の意識改革を進め、収益力強化につながる“質の向上”を実現します

フジッコの通信販売「ウェルネス倶楽部」から、1回1粒なめるだけで簡単にお口ケアができる「デンタフローラ」が新登場。食べ物が最初に入る「口」こそ「健康の入口」と考え、良好な口内環境を保つことに着目し開発しました。

商品特長

(1) 1回1粒なめるだけのタブレット形状

「L8020乳酸菌」で口内環境を健やかに保つためには、善玉菌成分を長く留めておくことが重要。約5分かけて口内でゆっくり溶かすことで唾液分泌を促し、口内に成分を行きわたらせることができます。

(2) お口ケアにうれしい、3つの成分を配合

① L8020乳酸菌

広島大学大学院医歯薬保健学研究科の二川浩樹教授が虫歯のない健康な子どもから発見したお口の善玉菌。「80歳まで20本以上、歯を保ってほしい」との願いを込めて名付けられました。

② ナタマメ

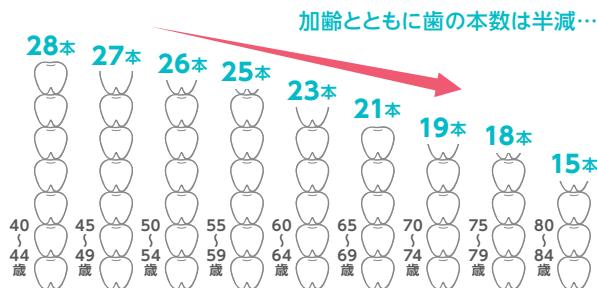
国産の白なた豆使用。お口にうれしい成分です。

③ キシリトール

歯みがき後も安心な甘味料です。砂糖不使用。

お口の健康と健康寿命

厚生労働省や日本歯科医師会が推進している「8020運動」をご存知ですか？これは、80歳で20本以上自分の歯を保つことを目標とした運動です。歯の本数は年齢を重ねるごとに減る傾向にありますが、実は、この歯の本数が健康寿命と深い関わりをもっていると言われています。健やかな口内環境維持は健康寿命対策につながるのです。



※出典：厚生労働省 平成28年歯科疾患実態調査結果



「人生100年時代」と言われる今、「歯みがきプラス乳酸菌」の新習慣で、健やかな口内環境を維持しましょう！

お口の善玉菌「デンタフローラ」のお求めはフジッコ通信販売「ウェルネス倶楽部」
 ●電話でのお申し込み 0120-15-2425
 ●公式通販サイト <https://www.2425.jp>



VOICE

通信販売事業部長より

腸内環境と同様、口内環境にも善玉菌を補うことが効果的だということが最近の研究で分かってきました。

「デンタフローラ」は、食品会社のフジッコだからこそ、手軽に美味しく続けられるよう味にもこだわりました。皆様のお口のエチケットに、ぜひお役立てください。



通信販売事業部長

平岡 健治

「消費者志向自主宣言」の具現化に取り組むフジッコの「消費者志向」はお客様に向けたものだけではありません。すべてのステークホルダーにとって、より良い会社となることを目指しており、株主・投資家の皆様に対しては、「ファン株主づくり」活動とフェア・ディスクロージャー対応を2本柱として取り組んでおります。

フェア・ディスクロージャー対応 英語版ホームページを全面リニューアル

2019年5月、英語版ホームページを全面リニューアルいたしました。アニュアルレポート等も英語版ホームページに掲載しております。フジッコに馴染みが薄い英語圏の方々にも当社のビジョン、歴史、事業、そしてIR情報などをより深くご理解いただき、世界中にフジッコファンを増やしてまいります。



<https://www.fujicco.co.jp/english/>

検索

フェア・ディスクロージャー対応
株主総会・決算説明会
の質疑応答内容を
ホームページに掲載
定時株主総会及び機関投資
家・アナリスト向け決算説明会
(5月・11月)の質疑応答内容
をホームページに掲載して
おります。フジッコIRページ
「ファン株主の皆さまへ」より
ご覧ください。

ファン株主づくり 個人投資家向け大規模セミナーを開催

2018年8月に東京、2019年3月に神戸にて、個人投資家向け大規模セミナーを開催しました。個人投資家の皆様に直接ご説明できる場として、また個人投資家の皆様の生の声をお聞きできる貴重な場として、今後も開催してまいります。



▲ 個人投資家IRフォーラム(東京)



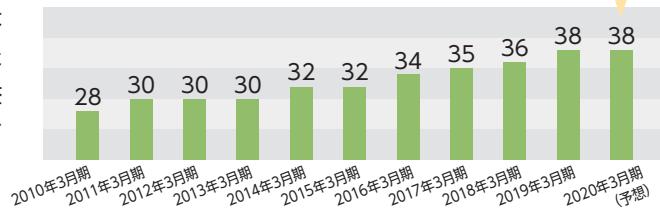
▲ 個人投資家IRフォーラム(神戸)

配当についての考え方

剰余金の配当は中間配当及び期末配当の年2回を基本方針としております。上場以来、減配することなく安定した配当を行っており(ただし、記念配当は除く)、今後も収益性の向上と財務体質の強化に努め、着実に業績を向上させ、安定配当の継続を図ってまいります。

2020年3月期は
年間配当38円を
予定

1株当たり年間配当金の推移(単位:円)



ESGの基本方針

当グループは、私たちの目指す姿「自然の恵みに感謝し美味しさを革新しつづけ 全ての人々を元気で幸せにする健康創造企業を目指します」の実現こそが社会的課題の解決に貢献するとの考えから、事業活動を通じて経済的価値だけでなく財務諸表に表れない社会的価値を持続的に創出することが最も重要な経営課題の一つであると認識しております。

私たちは事業活動を通じたサステナビリティの取り組みで、2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」達成に貢献してまいります。

ESGの基本方針の概念図 ▶



「黒豆で親子食育体験」イベントが10周年を迎えました

対応するSDGs



当グループは、2005年の食育基本法制定当初から食育に注力しており、現在では食育推進委員会が中心となって取り組んでおります。2009年より毎年、丹波黒黒豆の産地である丹波篠山に小学生親子をお招きして、黒豆が食卓に並ぶまでの一連の過程「作付け」「収穫」「料理」を体験するイベントを実施しており、2018年で10周年を迎えました。日本人が古くから大切にしてきた「黒豆」の良さを実体験を通してお伝えするとともに、自然の恵みの尊さや生産者への感謝の気持ちを学んでもらいたい、という思いから始めた活動であり、これからも継続・発展させてまいります。



6月 作付け体験



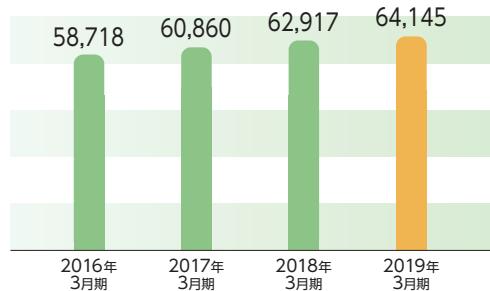
10月 黒枝豆収穫体験



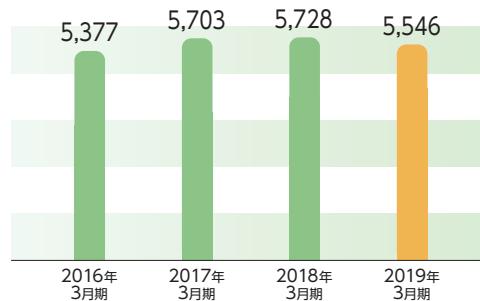
12月 おせち料理教室

連結財務ハイライト

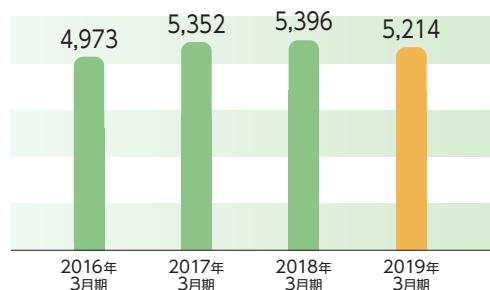
売上高 百万円



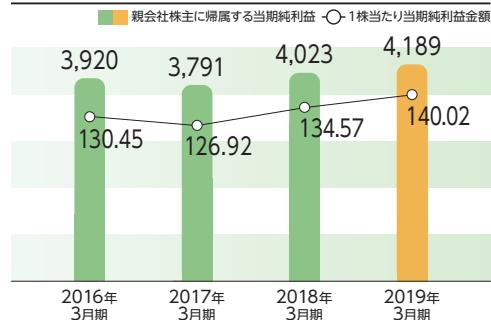
経常利益 百万円



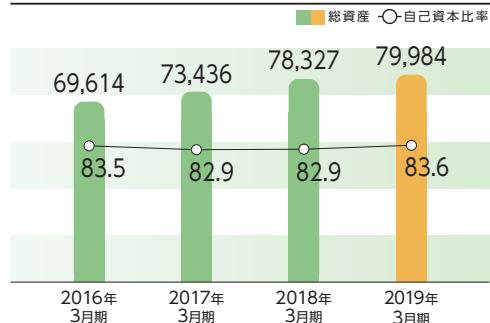
営業利益 百万円



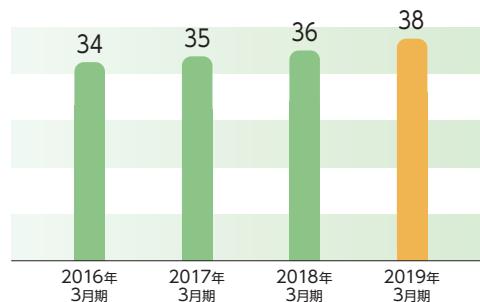
親会社株主に帰属する当期純利益・1株当たり当期純利益金額 百万円・円



総資産・自己資本比率 百万円・%



年間配当金 円



(注)「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、2016年3月期から2018年3月期に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

連結貸借対照表		(単位:百万円)	
科 目	前 期 (2018年3月31日現在)	当 期 (2019年3月31日現在)	
資産の部			
流動資産	30,930	34,698	
固定資産	47,396	45,286	
有形固定資産	38,052	38,272	
無形固定資産	342	335	
投資その他の資産	9,001	6,678	
資産合計	78,327	79,984	
負債の部			
流動負債	11,561	11,567	
固定負債	1,793	1,478	
負債合計	13,355	13,045	
純資産の部			
株主資本	62,135	65,251	
資本金	6,566	6,566	
資本剰余金	7,456	7,472	
利益剰余金	55,080	58,158	
自己株式	△6,968	△6,946	
その他の包括利益累計額	2,785	1,631	
その他有価証券評価差額金	2,898	1,742	
退職給付に係る調整累計額	△112	△111	
新株予約権	51	56	
純資産合計	64,972	66,938	
負債純資産合計	78,327	79,984	

連結損益計算書		(単位:百万円)	
科 目	前 期 (自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日)	当 期 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	
売上高	62,917	64,145	
売上原価	36,927	38,037	
売上総利益	25,989	26,107	
販売費及び一般管理費	20,592	20,893	
営業利益	5,396	5,214	
営業外収益	388	394	
営業外費用	57	62	
経常利益	5,728	5,546	
特別利益	190	1,501	
特別損失	405	775	
税金等調整前当期純利益	5,513	6,273	
法人税、住民税及び事業税	1,659	2,012	
法人税等調整額	△169	71	
当期純利益	4,023	4,189	
親会社株主に帰属する当期純利益	4,023	4,189	

連結キャッシュ・フロー計算書		(単位:百万円)	
科 目	前 期 (自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日)	当 期 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,525	6,018	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,216	△2,552	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,076	△1,110	
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	
現金及び現金同等物の増減額	△2,767	2,356	
現金及び現金同等物の期首残高	15,635	12,867	
現金及び現金同等物の期末残高	12,867	15,224	

会社情報

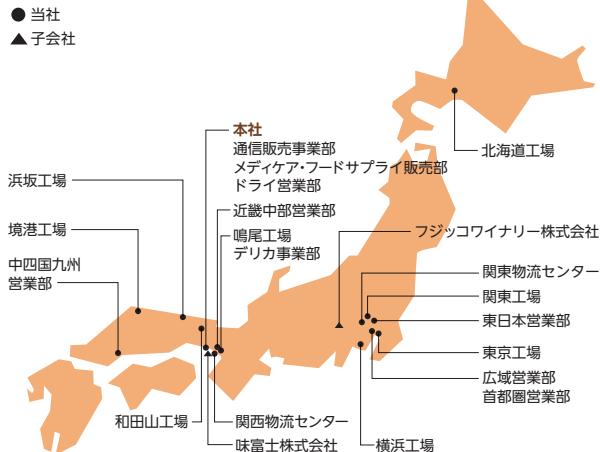
■ 会社の概要 (2019年3月31日現在)

社名	フジッコ株式会社
本社所在地	神戸市中央区港島中町6丁目13番地4
事業内容	惣菜製品、昆布製品、豆製品、ヨーグルト製品 及びデザート製品を主体とした食品加工業
創業	1960年11月7日
資本金	65億66百万円
従業員	2,409名
工場	兵庫3、埼玉1、千葉1、神奈川1、北海道1、鳥取1
物流センター	兵庫1、埼玉1
営業拠点	全国23拠点
連結子会社	●フジッコワイナリー株式会社 ●味富士株式会社

■ 取締役 (2019年6月25日現在)

代表取締役社長	福井 正一
常務取締役	籠谷 一徳
常務取締役	石田 吉隆
常務取締役	山田 勝重
取締役	荒田 和幸
社外取締役	渡邊 正太郎
取締役 監査等委員	藤澤 明
社外取締役 監査等委員	石田 昭
社外取締役 監査等委員	曳野 孝

■ サービスネットワーク (2019年6月25日現在)



本社	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
東日本営業部	〒344-0041	埼玉県春日部市増富 110
首都圏営業部	〒112-0004	東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル16階
広域営業部	〒112-0004	東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル16階
ドライ営業部	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
近畿中部営業部	〒663-8233	兵庫県西宮市津門川町 3-6
中四国九州営業部	〒733-0812	広島県西区己斐本町 3-13-26
デリカ事業部	〒663-8142	兵庫県西宮市鳴尾浜 1-22-5
メディケア・フードサプライ販売部	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
通信販売事業部	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
関東物流センター	〒350-2218	埼玉県鶴ヶ島市柳戸町 8-21
関西物流センター	〒658-0033	神戸市東灘区向洋町西 6-13-1
北海道工場	〒066-0077	北海道千歳市上長部 1-8
関東工場	〒349-1212	埼玉県加須市麦倉 1501
東京工場	〒273-0014	千葉県船橋市高瀬町 5
横浜工場	〒226-0012	横浜市緑区上山 1-8-2
鳴尾工場	〒663-8142	兵庫県西宮市鳴尾浜 1-22-5
和尾山工場	〒669-5212	兵庫県朝来市和尾山町柳原 68
浜坂工場	〒669-6732	兵庫県美方郡新温泉町福富字定利 178
境港工場	〒684-0046	鳥取県境港市竹内団地 271
フジッコワイナリー株式会社	〒409-1313	山梨県甲州市勝沼町下岩崎 2770-1
味富士株式会社	〒650-0046	神戸市中央区港島中町 6-13-4

■株式の状況 (2019年3月31日現在)

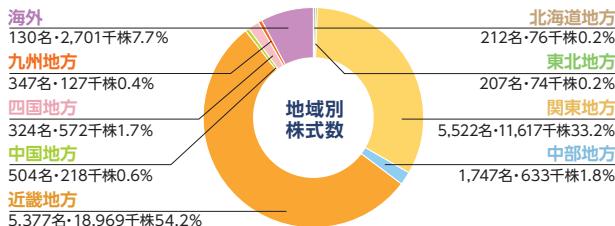
発行可能株式総数	108,000,000株
発行済株式の総数	34,991,521株
株主数	14,370名

■大株主の状況 (2019年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社ミニマル興産	6,194	20.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,687	5.61
福井正一	1,015	3.38
株式会社三菱UFJ銀行	895	2.98
住友生命保険相互会社	854	2.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	730	2.43
田中久子	616	2.05
日本生命保険相互会社	550	1.83
株式会社三井住友銀行	494	1.64
繁畑友章	475	1.58

- (注) 1. 大株主上位10名を記載しております。
 2. 当社は、自己株式4,962,349株を保有しておりますが、上記には含めておりません。
 3. 持株比率は、自己株式4,962,349株を控除して計算しております。

■株式分布状況 (2019年3月31日現在)



- (注) 「金融商品取引業者」とは、「証券業」を含む金融商品取引業者を指し、従前の「証券会社」と同様の範囲となります。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.fujicco.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記の連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

配当金について

当社定款の規定に基づき、2019年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対し、次のとおり期末配当金を支払います。

- | | |
|------------------|------------|
| 1 配当金 | 1株につき金19円 |
| 2 効力を生じる日 | 2019年6月26日 |



この印刷は環境に優しい
植物油インキを使用しています。



食よく、バランスよく。



「新・日本型食生活」をめざして



フジッコ株式会社
神戸市中央区港島中町6丁目13番地4

UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。